

緑のカーテン取り組み情報



お名前(ニックネーム)	熊川 巧さん (甲斐市)		
育てた植物の種類	ホップ(かいこがね)、朝顔		
設置場所	住宅西側の窓辺(1階、2階)		
カーテンの大きさ	高さ: 約 4.5 m, 幅: 約 1.8 m	取り組み年数	5年目

緑のカーテンの効果

もともと冷房をほとんど使用しないので、電気使用量などの数値的な評価はできませんが、日中は直射日光が部屋に差し込むことはなく、カーテンを通り抜ける風も涼しくて居心地が良いです。今年は、カーテンの高さを家の2階まで伸ばしたので、外から見て感じる涼しさも一段と増していると思います。

近所や通りがかりの方とも、何の植物を育てているのかなどのお話からコミュニケーションが広がります。

育てる際の工夫・苦労

昨年、北杜市郷土資料館で見たホップの企画展で心惹かれて、北杜市まで「かいこがね」を買いに行き、植えました。土は石灰と化成肥料を施しただけで、特別なことはしていません。

カーテンを支える骨組みは、コンクリート製の幟立てに園芸用の支柱を立てて、ネットをかけただけの簡易な設備です。昨年は、大風で倒れてしまったので、今年は金具で支柱を連結させて筋交いを入れて補強しました。

朝顔がどんどん伸びたので、2階の軒天からネットを吊して拡張しました。

感想・楽しみ方など

ホップの花を炭酸水に入れて清涼飲料をつくる心算ですが、今年はまだ花が咲いていません。来年以降が楽しみです。貴重な「かいこがね」を、これからも大切に育てていきたいと思っています。